

# 教えてもらうだけで満足ですか？

さんぴいすの教師向けグローアップ研修の特長

## 1. 参加体験型のワークショップ形式

さんぴいすのスローガンは「学びの原点は遊び※1」知識伝達型の講義形式ではなく参加者が自ら楽しみながら、自ら学び・自ら考える体験型の研修スタイルです。

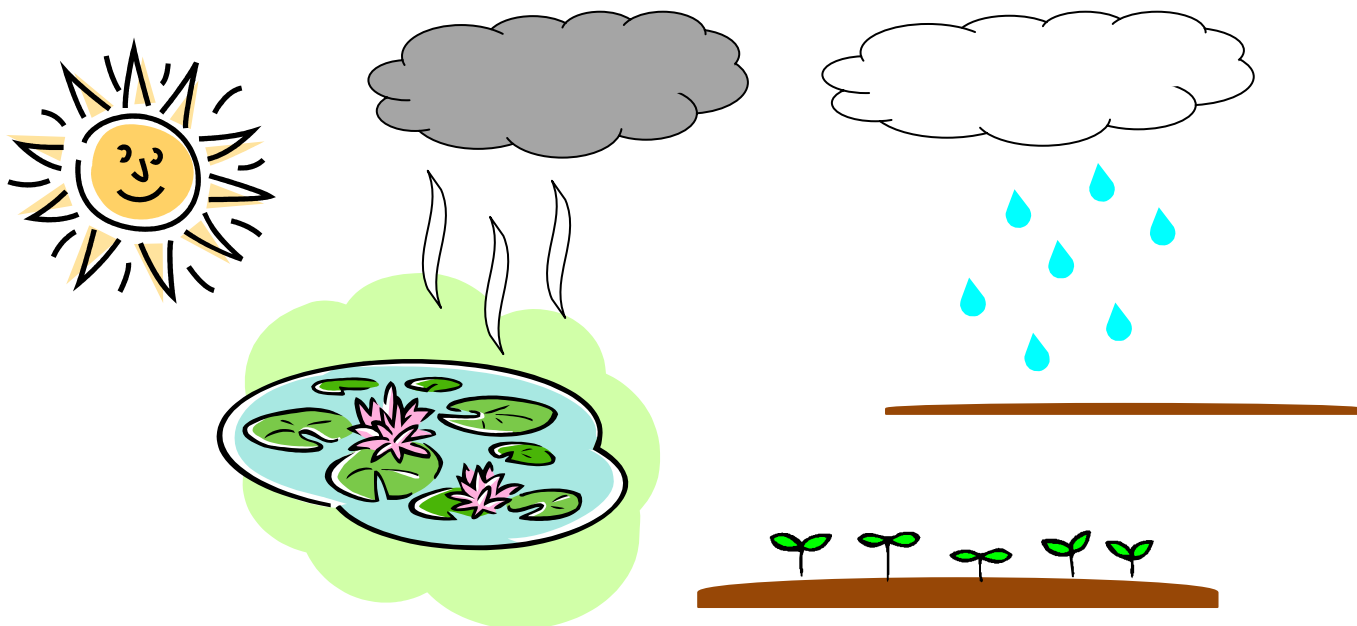
※1 さんぴいすが考える「遊び」とは、誰からも強制されることなく、自主的に夢中になって行っている行動の事です。算数のドリルを一心不乱に解いている子どもがいたとすれば、これも立派な遊びです。

## 2. 社会のニーズにマッチし、活用範囲が広い

知識基盤社会を生き抜くためには、ダイバーシティ（多様性）やESD（持続可能な開発のための教育）の概念の正しい理解やその実践が必要不可欠であり、教科指導や生徒指導はもちろん教育全般に活用可能な知識の習得と経験をサポートします。

## 3. 教師の「生きる力」をはぐくみます

あらたな教育指導要領でも継続された基本理念である「生きる力」をはぐくむため、児童・生徒以上に教師自身の思考力・判断力・表現力等の向上が必要不可欠です。



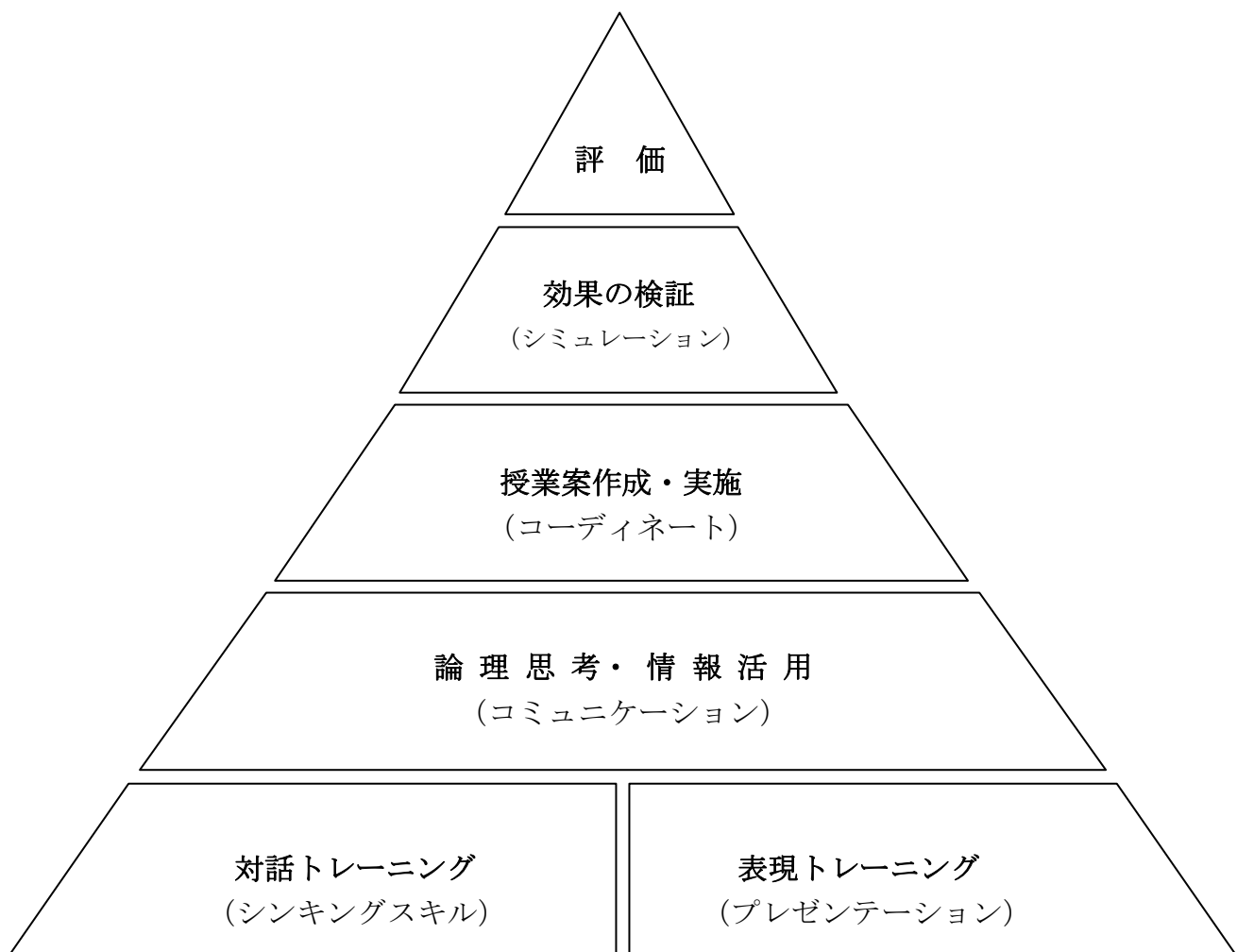
学びの主体は教師ではなく児童・生徒です。でも教師も無くてはならない大切な存在。生き物を育む水のように、「生きる力」の源であり、常に循環しながら命をはぐくみ続けます。

## グローアップ（Grow up）研修とは

本研修が最終的に目指すものは、教師みずからが作る教員研修プログラムである。それも、「グローアップ（Grow up）＝育つ・成長する」の言葉の通り、研修に参加した教師が得た体験や知識を、自分の中だけに留めることなく、学校教育の場に還元し、情報の共有・授業実践・成果の検証を通して得られた、新たな発見を更にこの教員研修へフィードバックすることで、この研修自体も、社会の変化やニーズに対応し、教師と共に成長し続けることである。

しかし、この壮大な計画の原動力は、研修に参加した教師の情熱であるため、一足跳びにすべての教師の心をつかむのは難しく、また全ての教師が同じ山の頂を目指すとも考え難いので、研修全体を5階層に分け、誰もが楽しく参加可能で、現在の教師に求められる重要な能力のスキルアップトレーニングが出来る1stステージ（最下層）から、経験や能力に応じ、順次高次元のステージへと進める体制を作った。

各階層が目指すところと、要求される能力については、下記図をご参照ください。



## グローアップ研修 1ステージ 実施例

定員 40名（8名以上から実施）

対象 初等・中等教育に携わる教師すべて

※より研修効果を高めるためには、1校の1/2以上の教師の同時受講や  
学区単位で教科、学年など異なった教師が同時に受講することが望ましい

時間 12時間（6時間×2回）

※ 研修時間や参加者（対象者）に応じたアレンジも行なえますので、ご興味がある方は  
一度ご連絡下さい。

### タイムスケジュール（1モジュール90分とし2日で実施する場合）

#### 1日目

1	1) グローアップ研修が目指すもの（概要説明） 2) 1Stステージでは・・・（今回の研修の目的・狙いを説明） 3) 聞く力・推測する力のトレーニング
2	4) ワークショップ1 論理思考トレーニングや言葉のトレーニングの実践
昼食休憩	
3	5) 国内外の事例紹介 6) ワークショップ2 シンキングスキル・マインドマップ等の実践
4	7) ワークショップ3 集団の中での情報収集と合意形成に至るまでのプロセスと手法を体験

#### 2日目

5	1) プレゼンテーションとは 2) 表現力アップのトレーニング
6	2) ワークショップ1 テーマに沿ったプレゼンテーションの企画
昼食休憩	
7	3) ワークショップ2 プレゼンテーションの実践
8	4) ワークショップ3 プレゼンテーションの再考と実践

特定非営利活動法人さんぴいす

〒659-0066 兵庫県芦屋市大槻町7-2-301

TEL&FAX 0797-22-8896 Mail : [info@sanps.com](mailto:info@sanps.com)

<http://be2.sanps.com>

